

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【公表番号】特表2002-540435(P2002-540435A)

【公表日】平成14年11月26日(2002.11.26)

【出願番号】特願2000-608197(P2000-608197)

【国際特許分類】

G 0 1 S	5/14	(2006.01)
H 0 4 Q	7/34	(2006.01)

【F I】

G 0 1 S	5/14	
H 0 4 B	7/26	1 0 6 A

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月27日(2007.3.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークがネットワーク時間有し、無線リンクを採用している通信ネットワークで遠隔局の位置を見つけるために使用される方法において、少なくとも5つのサテライトからの信号を遠隔局で受信し、少なくとも5つのサテライトのそれぞれについて遠隔局からの範囲を測定し、それぞれの範囲測定値に非同期時間ソースから取られた測定時間を割り当て、少なくとも5つのサテライトのそれぞれの位置を決定し、そして遠隔局の位置を決定し、その決定は少なくとも5つのサテライトの範囲と位置を使用することを含む方法。

【請求項2】 測定時間が遠隔局によって割り当たる請求項1による方法。

【請求項3】 少なくとも5つのサテライトのそれぞれの位置が遠隔局で決定され、遠隔局がサテライト位置推算暦にアクセスを有する請求項2による方法。

【請求項4】 遠隔局がその位置と大体のネットワーク時間の推定値にアクセスを有する請求項3による方法。

【請求項5】 測定時間が無線位置決め機能(WPF)により割り当たる請求項1による方法。

【請求項6】 少なくとも5つのサテライトのそれぞれの位置がWPFで決定され、WPFがサテライト位置推算暦にアクセスを有する請求項5による方法。

【請求項7】 WPFが遠隔局の位置と大体のネットワーク時間の推定値にアクセスを有する請求項6による方法。

【請求項8】 少なくとも5つのサテライトを有する全地球測位ネットワーク(GPS)を含む通信ネットワークで遠隔局の位置を決定するために使用され、少なくとも5つのサテライトが通信可能に遠隔局と結合される装置において、遠隔局が遠隔局トランシーバーを含み、遠隔局トランシーバーが少なくとも5つのサテライトから送信される少なくとも信号を含む多くの信号を受信することができ、

少なくとも1つの基地局が通信可能に遠隔局と結合され、かつ基地局トランシーバーを含み、そのトランシーバーは遠隔局に信号を送信することができ、

プロセッサが通信可能に通信ネットワークと結合され、そのプロセッサは、

少なくとも5つのサテライトについて遠隔局からの範囲測定値を決定し、

それぞれの範囲測定値に非同期時間ソースから取られた測定時間を割り当て、少なくとも5つのサテライトのそれぞれの位置を決定し、そして遠隔局の位置を決定し、その決定は少なくとも5つのサテライトの範囲と位置を使用することを含むことができる装置。

【請求項9】 プロセッサが遠隔局と一体である請求項8による装置。

【請求項10】 プロセッサが無線位置決め機能(WPF)と一体であり、WPFが少なくとも1つの基地局と通信可能に結合された請求項8による装置。

【請求項11】 前記少なくとも1つのサテライトが全地球位置決めネットワークサテライトである請求項10による装置。

【請求項12】 前記基地局が符号分割多元接続基地局である請求項11による装置。

【請求項13】 少なくとも1つのサテライトを採用している同期通信ネットワークで使用されるトランシーバーの位置を見つける方法を実行するために、デジタル信号処理装置により実行可能な機械で読むことができる指示のプログラムを具体化する製造物品において、前記方法は、

少なくとも5つのサテライトからの信号を遠隔局で受信し、

少なくとも5つのサテライトのそれぞれについて遠隔局からの範囲を測定し、

それぞれの範囲測定値に非同期時間ソースから取られた測定時間を割り当て、少なくとも5つのサテライトのそれぞれの位置を決定し、そして遠隔局の位置を決定し、その決定は少なくとも5つのサテライトの範囲と位置を使用することを含む製造物品。

【請求項14】 測定時間が遠隔局によって割り当てられる請求項13による製造物品。

【請求項15】 少なくとも5つのサテライトのそれぞれの位置が遠隔局で決定され、遠隔局はサテライト位置推算暦にアクセスを有する請求項14による製造物品。

【請求項16】 遠隔局がその位置と大体のネットワーク時間の推定値にアクセスを有する請求項15による製造物品。

【請求項17】 測定時間が無線位置決め機能(WPF)により割り当てられる請求項13による製造物品。

【請求項18】 少なくとも5つのサテライトのそれぞれの位置がWPFで決定され、WPFがサテライト位置推算暦にアクセスを有する請求項17による製造物品。

【請求項19】 WPFが遠隔局の位置と大体のネットワーク時間の推定値にアクセスを有する請求項18による製造物品。

【請求項20】 通信ネットワークにおける無線トランシーバーの位置を決定するために使用される装置において、

遠隔局が複数の信号を受信する遠隔局トランシーバー手段を含み、複数の信号が少なくとも5つのサテライトから送信される少なくとも信号を含み、

少なくとも1つの基地局が通信可能に遠隔局と結合され、かつ信号を送信し遠隔局から信号を受信する基地局トランシーバー手段を含み、

デジタル信号を処理しあつ通信可能に通信ネットワークと結合された手段を備え、その処理手段は、

少なくとも5つのサテライトについて遠隔局からの範囲測定値を決定し、

それぞれの範囲測定値に非同期時間ソースから取られた測定時間を割り当て、

少なくとも5つのサテライトのそれぞれの位置を決定し、そして

遠隔局の位置を決定し、その決定は少なくとも5つのサテライトの範囲と位置を使用することを含むことができる装置。